

# Savi 7310/7320 Office

コンピュータおよび固定電話用

ユーザーガイド

# 目次

|                          |    |
|--------------------------|----|
| DECT 情報                  | 3  |
| DECT Enhanced Security   | 3  |
| 概要                       | 4  |
| ヘッドセットの概要                | 4  |
| ベースユニットの概要               | 5  |
| アクセサリ                    | 6  |
| システムの接続                  | 7  |
| 固定電話のセットアップの詳細           | 7  |
| ベースとヘッドセットのペアリング         | 10 |
| 自動で安全なペアリングを行う           | 10 |
| 手動無線ペアリング                | 10 |
| ペアリングの終了                 | 10 |
| 快適な使用と充電                 | 11 |
| 右または左に着用                 | 11 |
| ヘッドセットの充電                | 11 |
| 連続通話時間                   | 11 |
| 電池                       | 11 |
| ソフトウェアをロードする             | 12 |
| Plantronics Hub の変更可能な設定 | 12 |
| システムの基本事項                | 13 |
| ヘッドセットの概要                | 13 |
| ヘッドセットの電源を入れる            | 13 |
| 音量を調整する                  | 13 |
| 電話の発信/着信応答/通話終了          | 14 |
| Microsoft Teams との連携     | 15 |
| Microsoft Teams 通知の表示    | 15 |
| メディアをストリーミングする           | 15 |
| その他の機能                   | 16 |
| デフォルト回線の変更               | 16 |
| 音質の最適化                   | 16 |
| 周囲の騒音の制限                 | 16 |
| オンラインインジケーター             | 16 |
| 通信可能範囲外の警告トーン            | 16 |
| トラブルシューティング              | 17 |
| ヘッドセット                   | 17 |
| 固定電話                     | 18 |
| ソフトフォン                   | 19 |
| サポート                     | 21 |

# DECT 情報

DECT 製品は、購入した地域以外では使用しないでください。また、目的外で使用しないでください。

同梱の DECT ワイヤレス製品は、国ごとに異なる、制限付きの高周波を使用しています。このような DECT 製品を認可されていない国で利用することは法律に違反し、電気通信ネットワークやデバイスを妨害するおそれがあり、規制機関から罰金や処罰を課されることがあります。

## DECT Enhanced Security

Plantronics は DECT Forum のメンバーで、全 DECT 製品でセキュリティ強化に関する推奨事項をすべて採用しています。

Plantronics の DECT ベースの製品は、DECT Forum および ETSI のセキュリティ強化についての最新の推奨事項がすべて組み込まれています。このような改善により、登録、認証、認定、暗号化の手順に対応しています。現在 Plantronics の DECT 製品は、2009 年の Chaos Communication Congress での公表により注目された、すべての既知の脆弱性に対する安全性を確保しています。

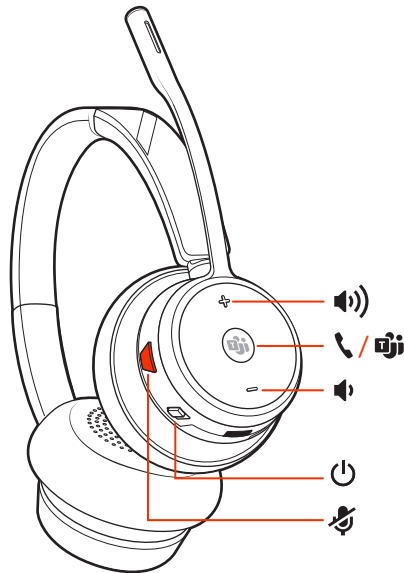
Plantronics の DECT 製品は DECT Forum のセキュリティ認定要件に基づく試験に合格し、"DECT Forum security" ロゴの認定を受けています。

このようなセキュリティ改善事項など、DECT の新たな強化バージョンを用いた Plantronics 製品は、ベースに DECT Forum のセキュリティ ロゴが表示されています。








# 概要

## ヘッドセットの概要



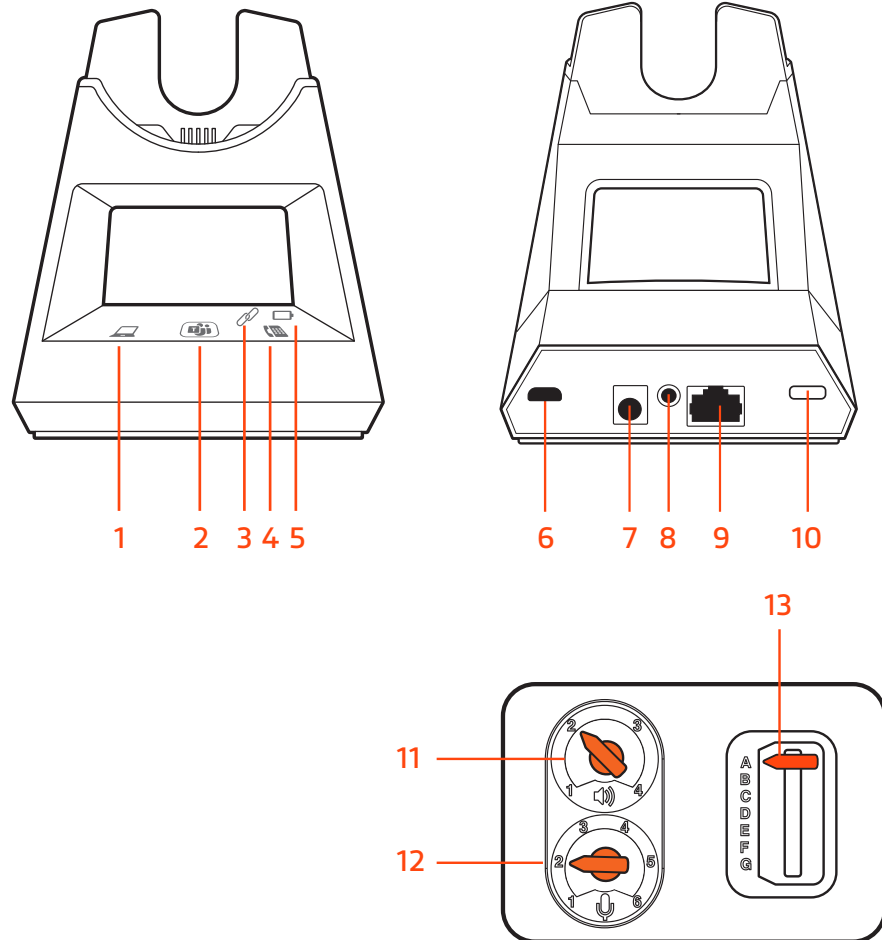
**注** ヘッドセットのデザインが異なる場合がありますが、機能の違いはありません。

|   |   |
|---|---|
|  | 音量を上げる  |
|  | 呼びかけ/押下により Microsoft Teams と連携 (Teams モデルのみ。アプリが必要) |
|  | 音量を下げる  |
|  | 電源  |
|  | ミュート/ミュート解除   |

### 製品を安全にお使いいただくために

新しいヘッドセットをお使いになる前に、安全性に関するガイドに記載されている使用上の注意事項、充電、電池に関する注意事項、規制情報をご確認ください。

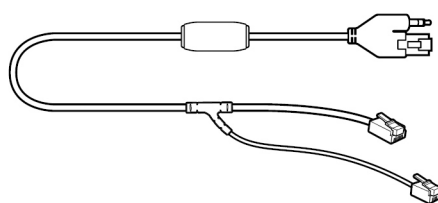
## ベースユニットの概要



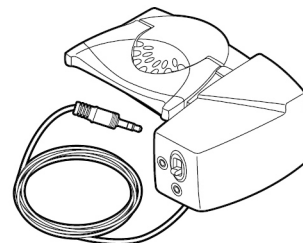
- 1 コンピュータ ボタン
- 2 Microsoft Teams ボタン (Teams モデルのみ。アプリが必要)
- 3 ペアリング LED
- 4 固定電話ボタン
- 5 充電 LED
- 6 USB ポート
- 7 電源ジャック

- 8 ハンドセットリフター用ジャック
- 9 電話機用インターフェースケーブルジャック
- 10 ヘッドセットのペアリングボタン
- 11 固定電話の受話音量
- 12 固定電話の送話音量
- 13 固定電話設定スイッチ

## アクセサリ



1



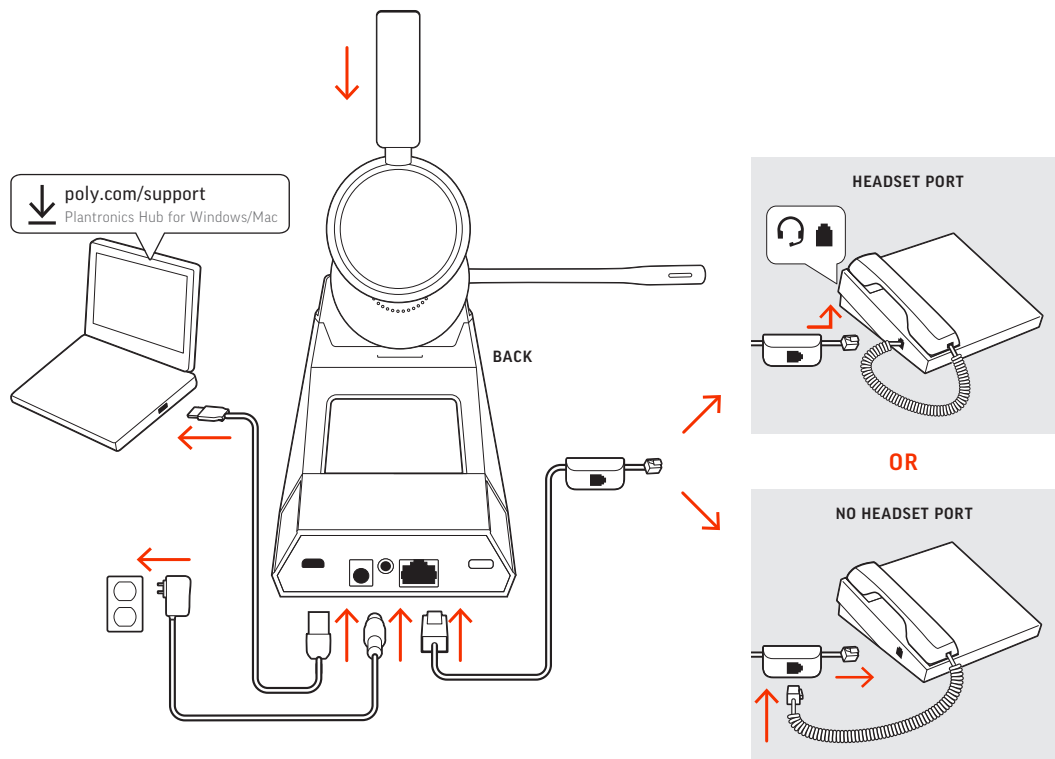
2

**1電子フックスイッチ ケーブル (EHS ケーブル)** 電子のかつ自動的に、固定電話の着信に応答/通話を終了します。ヘッドセットを使用してリモートコールコントロールが可能になります。

**2HL10 リフター** ハンドセットを自動的に上げ下げします。ヘッドセットを使用してリモートコールコントロールが可能になります。

# システムの接続

図を参考に、ヘッドセットシステムを接続します。



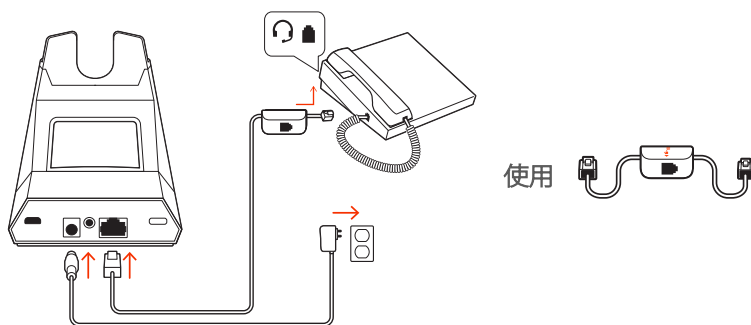
## 注 ベースユニットの設定のセットアップ

| 固定電話                     | 設定 (ベースユニット底面) |
|--------------------------|----------------|
| 大半の電話機                   | A              |
| Cisco の電話機               | D              |
| EHS ケーブルを使用する Cisco の電話機 | A              |

固定電話のセットアップの詳細

固定電話のセットアップ A、B、C、または D を選択し、校正に合わせてケーブルを接続します。

### A 固定電話と専用ヘッドセットのポート

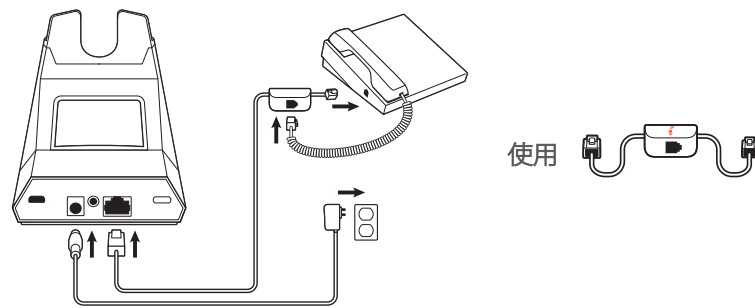


- 電話機用インターフェースケーブルの一方の端を、ベースユニットの背面に接続します。
- 電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話のヘッドセット用のポートに接続します。

**重要** Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

**注** HL10 リフターまたは EHS ケーブルを使用していない場合は、このセットアップを使用します。この設定で着信に応答したり通話を終了するには、固定電話のヘッドセットのボタンとヘッドセットのコールコントロールボタンの両方を押します。

## B 固定電話（標準）



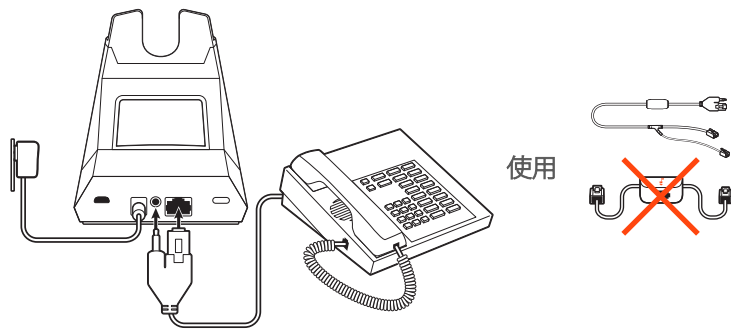
- 電話機用インターフェースケーブルの一方の端を、ベースユニットの背面に接続します。
- 受話器のコールコードを固定電話のベースユニットから抜き、電話機用インターフェースケーブルの配線接続ボックスに再度接続します。
- 最後に、電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話の受話器を接続していたポートに接続します。

**重要** Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

**注** HL10 リフターまたは EHS ケーブルを使用しておらず、固定電話に専用のヘッドセットポートがない場合は、このセットアップを使用します。この設定で着信に応答したり通話を終するには、固定電話の受話器を手で取り、ヘッドセットのコールコントロールボタンを押します。

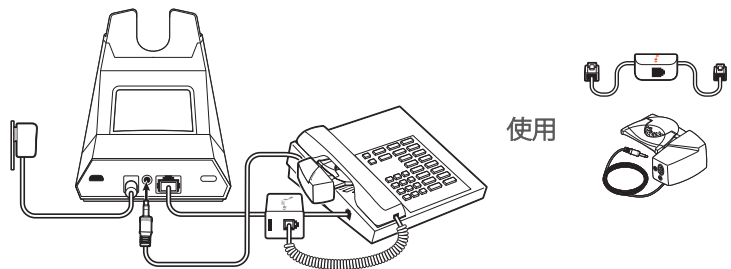
## C 固定電話+ EHS ケーブル（別売り）





**重要** ベースユニットの底面にある設定 **A** を使用します。設定は Cisco の電話機を含む大半の電話機で正常に動作します。

**D 固定電話 + HL10 リフター（別売り）**



**重要** Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

# ベースとヘッドセットのペアリング

パッケージに同梱されているヘッドセットとベースユニットはペアリング(接続)されています。ただし、別のヘッドセットを使用する場合や、現在のヘッドセットに戻す場合、次の2つの方法でユニットをペアリングします。

## 自動で安全なペアリングを行う

システムがアイドル状態のときにヘッドセットをドッキングすることで、自動的にベースとペアリングし、プライマリーヘッドセットに設定することができます。ベースのペアリング LED は、ペアリングプロセス中は点滅し、新たにペアリングが確立されると緑に点灯します。

## 手動無線ペアリング

- 1 システムがアイドルかつヘッドセットがドッキングされていない状態で、ベース背面のペアリング ボタンをダブルクリックします。ディスプレイパネルのペアリング LED が赤と緑に点滅します。
- 2 ヘッドセットの音量をあげるボタンを 4 秒間長押しすると、ヘッドセットの LED が赤と緑に点滅します。
- 3 ベースのペアリング LED が緑に点灯し、ヘッドセットの LED が消灯すると、ヘッドセットとベースのペアリングは成功です。

**注** 2 分が経過してペアリングプロセスがタイムアウトした場合やペアリングプロセスに失敗した場合は、再度ヘッドセットのペアリングを実行してください。

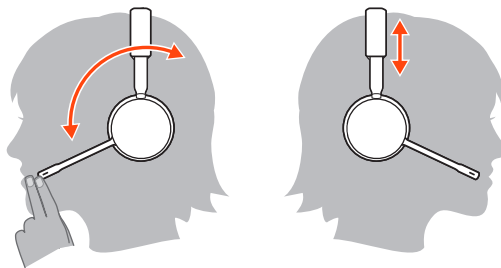
## ペアリングの終了

ベースがペアリングモードの場合、ベースがヘッドセットを探さないようにするためには、ペアリング ボタンをもう一度押すか、ヘッドセットを充電用クレードルに置きます。ベースのペアリング LED の点滅が停止し、緑色の光が点灯します。

# 快適な使用と充電

## 右または左に着用

マイクを右側または左側に配置するには、マイクブームを上回転させます。ブームを軽く曲げ、口の端から指2本程度の位置に来るようにします。



## ヘッドセットの充電

ヘッドセットを充電用クレードルに置きます。ヘッドセットの充電中はLEDが点滅し、充電完了後は点灯に変わります。初めて使用する場合は、少なくとも20分間充電します。

## 連続通話時間

このヘッドセットは、満充電の状態では最長13時間、連続通話ができます。

## 電池

この製品では電池交換ができます。Plantronicsの高い品質水準への適合と最適なパフォーマンスを達成するために、交換用の電池はPlantronicsが提供するものを使用してください。

# ソフトウェアをロードする

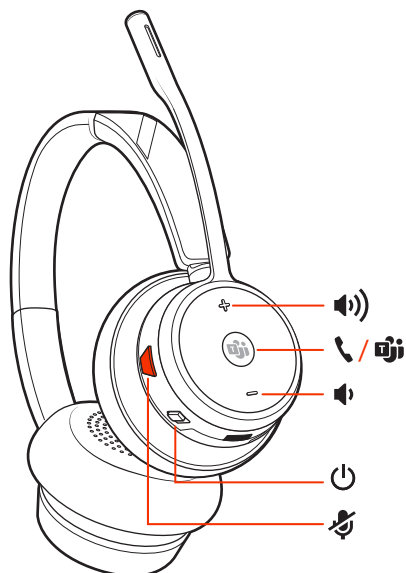
Plantronics Hub (Windows/Mac 向け) をダウンロードするには、[poly.com/software](http://poly.com/software) にアクセスしてください。これにより、高度な設定やオプションでデバイスの動作をカスタマイズできます。

## Plantronics Hub の変更可能な設定






| 機能  | Plantronics Hub タブ |
|---|--------------------|
| 着信応答通知<br>音声チャンネルトーン<br>オーディオ センシング<br>自動応答<br>近くの話し声を制限する機能<br>デフォルトの電話回線<br>ミュート通知<br>ミュート オン/オフ通知<br>オンラインインジケータ<br>2 番目の着信<br>ヘッドセットから PC へのラジオ リンク<br>Plantronics 製品改善プログラム<br>ソフトウェアのログ レベル | 全般                 |
| 言語の変更音声プロンプト<br>ブラジルポルトガル語、広東語、デンマーク語、英語(UK、US)、フランス語、ドイツ語、インドネシア語、イタリア語、日本語、韓国語、標準中国語、ノルウェー語、ロシア語、スペイン語、スウェーデン語、タイ語。   | 言語                 |
| 電話機の着信音<br>PC 着信音<br>音量のトーン音<br>着用時の設定 (ステレオ音声)<br>着信音がなる場所   | 着信音と音量             |
| ダイヤル トーン<br>対象のソフトフォン<br>着信時のメディア プレイヤー操作<br>ソフトフォンとメディア プレイヤー (Poly 対応)  | ソフトフォン             |
| ソフトウェア設定 (Microsoft 連携)   | センサーとプレゼンス         |
| 音質<br>無線ペアリング<br>幅  | ワイヤレス              |
| 過大音響衝撃防止<br>ノイズ レベル<br>1 日当たりの通話時間  | 高度な                |

# システムの基本事項

## ヘッドセットの概要




**注** ヘッドセットのデザインが異なる場合がありますが、機能の違いはありません。



|   |   |
|---|---|
|  | 音量を上げる  |
|  | 呼びかけ/押下により Microsoft Teams と連携 (Teams モデルのみ。アプリが必要) |
|  | 音量を下げる  |
|  | 電源  |
|  | ミュート/ミュート解除   |

### 製品を安全にお使いいただくために

新しいヘッドセットをお使いになる前に、安全性に関するガイドに記載されている使用上の注意事項、充電、電池に関する注意事項、規制情報をご確認ください。

## ヘッドセットの電源を入れる 音量を調整する



ヘッドセットの電源を入れるには、電源  ボタンをスライドします。

- **ヘッドセットの音量**：ヘッドセットの音量を微調整するには、ヘッドセットの音量を上げる (+) および下げる (-) コントロールを調整します。
- **固定電話の音量**：固定電話で通話中に、自分の声が小さすぎる/大きすぎる場合は、ベースユニットの底の送話音量  を調整します。固定電話で通話中に、相手の声が大きすぎる/小さすぎる場合は、受話音量  を調節します。
- **ベースユニットの着信音の音量**：Plantronics Hub で、ベースユニットの着信音量を調整します。この着信音は、ヘッドセットを装着していないときに着信があった場合に鳴ります。



## 電話の発信/着信応答/ 通話終了

### ヘッドセットのマイクの音量調節 (ソフトフォン)



ソフトフォンでテスト発信を行い、ソフトフォンや PC の音量を調節します。

ベースユニットには、コンピューター  と固定電話  の2つのオーディオ ボタンがあります。これらのボタンを使用して、別のオーディオ ソースに切り替えることができます。

### 電話を発信する

- 1 ディスプレイパネルのオーディオボタン /  を押します。ダイヤルトーンが聞こえます。  
*固定電話のみ：HL10 リフターまたは EHS ケーブルがない場合は、電話機のヘッドセットのボタンを押すかハンドセットを手で取ります。*
- 2 ソフトフォンまたは固定電話からダイヤルします。


### 通話を終了する/着信に応答する

着信に応答したり通話を終了するには、該当するオーディオボタン /  を押すか、ヘッドセットのコールボタンを押します。

*固定電話のみ：HL10 リフターまたは EHS ケーブルがない場合、着信に応答するときに電話機のヘッドセットのボタンを押すかハンドセットを取り外し、通話を終了するときにハンドセットを置きます。*

**ヒント** コンピュータ用の、ヘッドセットのコールコントロールを使用するには、Plantronics のソフトウェアおよびソフトフォン互換機能が必要です。「ソフトウェアのダウンロード」を参照してください。

### ミュート

通話中に、ヘッドセットをミュートする、またはミュートを解除するには、ミュート  ボタンを軽く押します。

### 通話を保留にする



通話を保留するには、ヘッドセットのコール ボタンを 2 秒間押します。コール ボタンを押すと、保留中の通話を再開できます。

### 通話を切り替える (フラッシュ)

通話を切り替えるには、ヘッドセットのコール ボタンを 2 秒間押します。

### 小規模会議通話

卓上電話機と PC のオーディオを小規模会議通話に統合します。


通話中と保留中の通話がある状態で、ベース PC  と卓上電話機  のオーディオ ボタンを、LED が緑色に点灯するまで 4 秒間同時に押します。

**注** 会議通話がミュートされているときは、オーディオ LED は赤色になります。

### 電話会議の設定

開催中の電話会議に、最大 3 台のヘッドセットを追加することができます。

#### Savi ヘッドセットを自動で参加させる (同タイプのヘッドセットのみ)

- 1 通話中に、ゲストのヘッドセットをプライマリー ユーザーの充電用クレードルに置きます。  
ベースのペアリング LED  が点滅します。

- 2 プライマリーユーザーのヘッドセットで、電話会議リクエストを示す3度のトーンが鳴ります。リクエストを承諾するには、プライマリーユーザーのヘッドセットのコールボタンを10秒以内に押します。
- 3 プロセスに失敗したり、10秒以内にゲストのコールボタンを押さなかったためにタイムアウトしたりすると、ゲストのペアリングが終了し、ゲストにはエラー音が聞こえます。

#### Savi ヘッドセットを手動で参加させる

- 1 通話中に、プライマリーユーザーのベースのペアリングボタンを押します。ベースのペアリングLEDが点滅します。
- 2 ゲストのヘッドセットの音量を上げるボタンを、ヘッドセットのLEDが点灯するまで長押しします。
- 3 プライマリーユーザーのヘッドセットで、電話会議リクエストを示す3度のトーンが鳴ります。リクエストを承諾するには、プライマリーユーザーのヘッドセットのコールボタンを10秒以内に押します。
- 4 プロセスに失敗したり、10秒以内にゲストのコールボタンを押さなかったためにタイムアウトしたりすると、ゲストのペアリングが終了し、ゲストにはエラー音が聞こえます。


**注** 会議に参加するヘッドセットは、個別にミュートコントロールが可能です。ベースに表示されるのは、プライマリーユーザーのミュート状態のみです。

#### 電話会議から退出する

- 1 ゲストのヘッドセットは、複数の通話中でもゲストのままにしておくことができます。ゲストのヘッドセットを電話会議から退出させるには、ゲストのヘッドセットのコールボタンを押すか、プライマリーユーザーのヘッドセットを充電用クレードルに置きます。ゲストが電話会議から退出するたびに、プライマリーユーザーのヘッドセットでトーンが1度鳴ります。

**注** ゲストのヘッドセットが電話会議に参加すると、プライマリーユーザーのヘッドセットでトーンが鳴り、ベースのペアリングLEDが点滅することがあります。ゲストのヘッドセットとプライマリーのヘッドセットでファームウェアのバージョンが異なることを示すものですが、会議でこれらのヘッドセットを使用することは可能です。

#### Microsoft Teams との連携


Microsoft Teams を操作するには、非通話時に、Teams  ボタンを押します (モデルとアプリケーションが必要)。

**注** ヘッドセットのコールボタンは Microsoft Teams  ボタンを兼ねています。

#### Microsoft Teams 通知の表示

Teams 通知があると、ベースユニットの Microsoft Teams ボタンの LED が点滅します。ボタンをタップすると、コンピュータに通知が表示されます。

#### メディアをストリーミングする

コンピューターからメディアをストリーミングするには、最初にベースユニットの [コンピューターのオーディオ]  ボタンを押してから、メディアを再生します。

# その他の機能

## デフォルト回線の変更

デフォルトの発信電話回線/オーディオチャネルは、Windows/Mac 用の Plantronics Hub で変更します。

## 音質の最適化

広帯域ステレオ (ハイブリッド)、広帯域 (会話)、マルチメディア (音楽) の3つの音声モードを用意しています。

利用目的向けに音質を最適化するため、システムがアイドル状態のときにヘッドセットのミュート ボタンを4秒間押してください。4秒押すごとに、ヘッドセットはそれぞれのモードに順に切り替わります。Plantronics Hub でも設定可能です。

## 周囲の騒音の制限

通話中に聞こえる付近の話し声の音量を制限することができます。

Plantronics Hub を開きます。[設定] > [全般] > [近くの話し声を制限する機能] の順にアクセスします。次回の通話から変更が有効になります。デフォルトは標準モードで、主な環境に向けて最適化されています。

## オンラインインジケータ

ヘッドセットのLEDが緑に点滅している場合、そのユーザーは通話中です。ミュート中はヘッドセットのLEDは赤く点灯します。Plantronics Hub (Windows/Mac 向け) で設定を管理します。

## 通信可能範囲外の警告 トーン

通話中に通信可能範囲から出てしまった場合は、低いトーンが3度聞こえます。通信可能範囲に戻ると、中程度のトーンが1度聞こえます。

通話範囲外に出たまましていると、通話が中断されます。通話範囲内に戻ると、通話が再確立されます。通話範囲外に5分以上いると、通話が切断されます。

通話していないときに通信可能範囲から出た場合、コール ボタンを押すとトーンが1度聞こえ、リンクを確立できなかったことを通知するため低いトーンが3度聞こえます。



# トラブルシューティング

## ヘッドセット

ヘッドセットでダイヤルトーンが聞こえない。

- ヘッドセットが充電されていることを確認してください。
- ヘッドセットがベースユニットとペアリングされていることを確認してください。「ベースとヘッドセットのペアリング」を参照してください。
- ダイヤルトーンが聞こえるようになるまで、ベースユニットの底の設定スイッチ (A~G) を調整します。ほとんどの電話機は、デフォルトの A で動作します。  
**注目** Cisco の電話機では、設定 D を使用してください。EHS ケーブルで接続する Cisco の電話機には、設定 A を使用してください。
- 固定電話がベースユニットに正しく接続されていることを確認してください。「固定電話のセットアップの詳細」を参照してください。
- ベースユニットが固定電話の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、固定電話のヘッドセット ボタンを押すと、ダイヤルトーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが固定電話の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、固定電話のヘッドセット ボタンとベースユニットの固定電話 ボタンを押すと、ダイヤルトーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが受話器ポートに接続されている場合は、受話器を手で取ると、ダイヤルトーンが聞こえるようになります (EHS ケーブルまたは HL10 リフターがない場合)。
- フックスイッチが動作する十分な高さまで、HL10 リフターが受話器を持ち上げていることを確認してください。必要に応じて、設定位置を高くします。
- ヘッドセットの受話音量を、調整してください。「音量を調整する」を参照してください。
- それでも音量が低すぎる場合は、ベースユニットで固定電話の受話音量を調整してください。「音量を調整する」を参照してください。

雑音が聞こえる。

- ベースユニットとコンピュータが少なくとも 30cm 離れていることと、ベースユニットと電話機が少なくとも 15cm 離れていることを確認してください。間隔を調節しても問題が解決しない場合は、ヘッドセットが通話範囲外にあるため、ベースユニットの近くに移動してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。

音声にひずみがある。

- ベースユニットで固定電話の送話音量や受話音量を下げてください。ほとんどの電話機で、適切な設定は 2 です。「音量を調整する」を参照してください。
- 固定電話機に音量コントロールがある場合、音声にひずみがなくなるまで音量を下げてください。

- まだひずみがある場合は、ヘッドセットの音量コントロールを調節し、ヘッドセットスピーカーの音量を下げてください。「音量を調整する」を参照してください。
- ベースユニットとコンピュータが 30cm 離れていることと、ベースユニットと電話機が少なくとも 15cm 離れていることを確認してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。

ヘッドセットでエコーが聞こえる。

- ベースユニットで固定電話の送話音量や受話音量を下げてください。ほとんどの電話機で、適切な設定は 2 です。「音量を調整する」を参照してください。
- この設定でも音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの音量を上げてください。「音量を調整する」を参照してください。
- この設定でも、通信相手にとって送話音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの位置を調整し、できるだけ口元に近い位置にマイクがあることを確認します。

通話の相手側で雑音聞こえる。

- ベースユニットを電話機から離してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。
- ベースユニットの電源が電源タップに接続されている場合は、コンセントに直接差し込んでください。

ヘッドセットがきつすぎます。

- ヘッドバンドをゆるめて軽く広げます

## 固定電話

ハンドセットリフターを取り付けているが、ハンドセットが上がらない。

- ハンドセットリフターの電源コードがベースユニットのハンドセットリフター用ジャックにしっかり差し込まれていることを確認してください。

固定電話のダイヤル トーンがヘッドセットで聞こえない。

- ダイヤル トーンが聞こえるようになるまで、ベースユニットの底の設定スイッチ (A~F) を調整してください。ほとんどの電話機は、デフォルトの A で動作します。  
**注目** Cisco の電話機では、設定 D を使用してください。EHS ケーブルで接続する Cisco の電話機には、設定 A を使用してください。
- 固定電話がベースユニットに正しく接続されていることを確認してください。「固定電話のセットアップの詳細」を参照してください。
- ベースユニットが固定電話の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、固定電話のヘッドセット ボタンを押すと、ダイヤル トーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが固定電話の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、固定電話のヘッドセット ボタンとベースユニットの固定電話 ボタンを押すと、ダイヤル トーンが聞こえるようになります。

- ベースユニットが受話器ポートに接続されている場合は、受話器を手で取ると、ダイヤルトーンが聞こえるようになります（EHS ケーブルまたは HL10 リフターがない場合）。

## ソフトフォン

ソフトフォンアプリケーションからダイヤルしてもまったく反応がない。

ヘッドセットの電源がオンになっていることを確認します。ヘッドセットのコール ボタンを押します。

ヘッドセットが充電されていることを確認してください。聞こえてくる音量を微調整します。

コントロールパネルの [サウンド] (Windows) またはシステム環境設定の [サウンド] (Mac) に移動して、ヘッドセットがデフォルトのサウンド デバイスになっていることを確認します。

ヘッドセットが USB アダプターとペアリングされていることを確認します。「USB との再ペアリング」を参照してください。

Plantronics Hub ソフトウェアがインストールされていることを確認します。ダウンロードは [poly.com/software](http://poly.com/software) から行ってください。

互換性のあるソフトフォンアプリケーションを使用していることを確認します。[poly.com/software](http://poly.com/software) で、互換性のあるソフトフォンの一覧を参照できます。

Plantronics ソフトウェアがインストールされておらず、互換性のあるソフトフォンがない場合は、最初にヘッドセットのコール ボタンを押して、次にソフトフォン インターフェイスを使用して、通話の発信/応答/終了を行ってください。

コンピュータを再起動します。

Teams 認定のヘッドセットで Microsoft Teams と連携するにはどうすればいいですか？

- ヘッドセットのコール ボタンをタップして連携します。
  - ベースの Teams ボタンをタップして Microsoft Teams との連携、または通知の閲覧を行います。
- 注** Teams モデルとアプリが必要です。

Microsoft Teams 認定のヘッドセットは他のソフトフォンで動作しますか？

動作します。ヘッドセットが Microsoft Teams 向けに最適化されている場合、他のサポートされているソフトフォンで使用できるように設定できます。対象のソフトフォンを設定するには、Plantronics Hub (Windows/Mac 向け) > [Softphones] (ソフトフォン) > [ソフトウェア設定] > [対象のソフトウェア] の順に選択します。

別のソフトフォンを設定した場合、コール ボタンをタップしたときの動作は次のようになります。

- Teams と接続しなくなる
- Teams 通知に表示されなくなる
- Cortana が起動しなくなる

送受話音量が低すぎるか、高すぎる。

ヘッドセットの受話音量を調整してください。

コンピュータのサウンドのコントロールパネル/システム環境設定で送受話音量を調整します。

ソフトフォンアプリケーションで送受話音量を調整します。

---

音声にひずみがある、またはヘッドセットでエコーが聞こえる。

ソフトフォンアプリケーションを使用して、コンピュータで送話音量または受話音量あるいはその両方を下げてください。

マイクを顎の方に向けてください。

それでもひずみが発生する場合は、ヘッドセットの音量を下げてください。

---

コンピュータのスピーカーから音声が聞こえなくなった。

コントロールパネルの [サウンド] (Windows) またはシステム環境設定の [サウンド] (Mac) に移動し、PC 用スピーカーか内蔵スピーカーを選択して、デフォルトのサウンド デバイスを変更します。

---

コンピュータにオーディオ接続していない。

USB アダプターをいったん抜き、再度接続します。

コンピューターまたはソフトフォンアプリケーションを終了し、再起動します。

---

# サポート

## サポートが必要な場合

|                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| <b>Plantronics, Inc.</b> | <b>Plantronics B.V.</b> |
| 345 Encinal Street       | Scorpius 171            |
| Santa Cruz, CA 95060     | 2132 LR Hoofddorp       |
| United States            | Netherlands             |

© 2021 Plantronics, Inc. All rights reserved. Poly、プロペラのデザイン、および Poly のロゴは、Plantronics, Inc. の商標です。DECT は ETSI の商標です。その他すべての商標は、該当する所有者により所有されています。Plantronics, Inc. による製造

218230-17 03.21